

S I G－Ⅱ（第3回会合） 議事要旨

1 日時

平成17年10月11日（火） 16時00分－17時30分

2 場所

総務省第10階 第1001会議室

3 出席者（敬称略）

（構成員）

森山光彦、森 伸二（尾崎構成員代理）、後川彰久（中村構成員代理）、小野 令、黒川 敏、佐藤 憲一、藤井克典（白石提案者代理）、大山利明（高木提案者代理）、山崎 潤（堤提案者代理）、細川雅由、馬淵孝之、水池 健、村上和弘、矢部敏寛

（事務局）

総務省

田中室長、金子企画官、小泉周波数調整官、根本課長補佐、星課長補佐

（株）三菱総合研究所

中村秀治

4 議事

- （1）周波数帯に関する検討等について
- （2）検討のまとめについて
- （3）その他

5 議事概要

- ・ 資料S I G－Ⅱ－3－1に基づき、前回会合の議事要旨の確認があり、指摘がある場合は構成員より事務局へ申し出る事となった。
- ・ 資料S I G－Ⅱ－3－2に基づき、第2回会合以降に新たに追加された第Ⅳ節から第Ⅵ節について説明があった。
- ・ 資料S I G－Ⅱ－3－3に基づき、第2回会合移行に第Ⅰ節から第Ⅲ節に加えられた変更について説明があった。
- ・ 本S I Gの検討結果については、指摘のあった箇所を修正した後、10月14日開催予定の研究会第8回会合へ報告することとなった。
- ・ 本S I Gの検討結果は、10月14日開催予定の研究会第8回会合へ報告することとし、報告内容については、次回会合の結果等を踏まえ、主査と事務局で相談することとなった。

6 議事内容

議事について主な意見は以下のとおり。

- ・ 研究会（親会）に報告する際にも、この内容（近い時期に利用可能な周波数帯と長期的な観点で利用可能な周波数帯の双方についての内容）を維持してほしい。
- ・ 災害時に有効な衛星の利用についても追記してほしい。
- ・ SIG-I システム（移動通信）と連続系としての利用であれば、IMT プランバンド利用できる余地がある、という主旨の文を追記してほしい。

以上